

2 経営者・経営幹部、経理担当者をはじめ財務諸表を読めるようになりたい全ての皆さま向け

簿記の知識がなくても「決算書」が読める!

決算書がスラスラ読める「財務3表一体理解」セミナー

開催日：2019年1月17日(木) 10:00～16:45

会場：東京八重洲ホール 701号室

講師：(株)GO-3(ゴースリー)代表取締役 木村 覚 氏
(有)フューチャサポートパートナー講師

略歴：

早稲田大学理工学部建築学科卒業後、(株)大広入社。2005年に法政大学大学院社会科学部研究科(MBA)卒業後、2006年にインテグラス(株)設立に参画し、同社取締役就任。現在、株式会社GO-3代表取締役。2009年(有)フューチャサポートパートナー講師。2008年から「財務3表一体理解法プログラム」の専任講師として数多くの会社にて研修を実施。初心者視点に立った分かりやすい説明には定評がある。

特色

あの34万部のベストセラー本「財務3表一体理解法(国貞克則著)」を、1日の研修プログラムにわかりやすくまとめました。オリジナルの演習ドリルを活用し、P/L(損益計算書)、B/S(貸借対照表)、C/S(キャッシュフロー計算書)3つの財務諸表の繋がりを理解していきます。会社設立からの企業活動の流れに沿って、財務諸表に数字を埋めていく形式で進めますので、完成された財務諸表を分析する勉強法と比べ、理解を深めやすく、かつ記憶に残りやすいプログラムとなっています。

カリキュラム

録音・録画はご遠慮下さい。

1.1 決算書の全体像を理解する

- (1)そもそも決算書は何のためにあるのか
- (2)財務3表で会社の何を表そうとしているのか
- (3)全ての企業に共通する3つの活動

2. 財務3表の基礎知識

- (1)損益計算書(P/L)とは
損益計算書で表示する5つの利益
損益計算書に表れる収益と費用
- (2)貸借対照表(B/S)とは
貸借対照表の右側と左側は何を表しているのか
貸借対照表に表れる資産と負債と純資産
損益計算書と貸借対照表がどのように繋がっているか
- (3)キャッシュフロー計算書(C/S)とは
キャッシュフロー計算書に表れる3つの現金の動き
キャッシュフロー計算書の直接法と間接法の違い

3. 手を動かして財務3表の繋がりを理解する

会社設立から決算整理までの会社の活動を、その都度財務3表に記述していくことにより理解を深めていく。

- (1)会社を設立する
- (2)銀行からお金を借りる
- (3)事務用品を購入する
- (4)固定資産を取得する
- (5)商品を仕入れる
- (6)商品を売り上げる
- (7)買掛金を支払う
- (8)売掛金を回収する

- (9)源泉所得税を差し引いて給料を支払う
- (10)利息の支払いと借入金の返済
- (11)在庫の計上と売上原価の計算
- (12)減価償却費を計上する
- (13)税金を支払う

4. 財務諸表分析の8つのステップ

- (1)利益剰余金のチェック
- (2)利益構造のチェック
- (3)自己資本比率の算出
- (4)流動比率/固定比率の算出
- (5)総資本回転率の算出
- (6)キャッシュフローのパターンのチェック
- (7)細かい数字のチェック
- (8)時系列、同業他社との比較

5. 実際の決算書を分析してみる

- (1)決算書を見るポイント(財務分析指標)
収益性と安定性で企業を分析する
企業を分析する主な財務指標
(売上高経常利益率/総資本回転率/流動比率など)
企業の戦略はキャッシュフローで分かる
- (2)各業種ごとの財務諸表分析
業種ごとに異なる財務指標の数値
実際に数値を自分で計算してみよう

必ず電卓をお持ちください

参加申込書 (*個人情報の取扱いに関して「私は貴社の個人情報に関する利用目的を確認、同意の上、申込みをします」) 受講料：会員...23,760円 一般...31,320円
(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

1/17(木) 決算書がスラスラ読める「財務3表一体理解」セミナー 【FAX .03-3699-6629・6729 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
受講票送付先	〒			連絡担当者	部署・役職		
					ふりがな		
					氏名		
業種(具体的に記入してください)					E-Mail		
TEL	()	FAX	()	取引店	支店		
参加者 ()内にふりがなをご記入ください。	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。[お問い合わせ先] 一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。03-5653-3951
*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。 研修担当(印)